

まだまだ「梅雨」の最中…先月はまとまった雨も降らず、わりと穏やかな天候でしたがこのままでは終わらないでしょう？ 地域によっては局地的に雷雨に見舞われ被害の出ている所もあるようですが、ご当地ではこれから大雨の心配が大きくなって来るようです…困ってしまいます…
今月の後半からは子供達も「夏休み」に入りますし、ご家族連れで出掛ける機会も増えますので、天気予報の確認は忘れないようにしましょう。

瓦版 7月号

発行 (株)カネマタ工務店

TEL 025-792-2560

FAX 025-792-7102

http://kanematak.com



豚の角煮 & 和風トスサラダ

※この記事は昨年と同じです

【材料】 豚バラ塊肉 800g A酒 大さじ5
Aショウガの薄切り 1かけ分 Aほんだし 小さじ2
A水 4カップ A瀬戸の本塩 小さじ1/2
A砂糖 70g ほうれん草 1束(200g)

【作り方】 Aしょうゆ 大さじ5 練りからし 少々

(1) 豚肉を塊のままたっぷりの湯で2時間ほど弱火で柔らかくなるまで茹で、火を止めてそのまま冷ます。肉が冷めたら4cm幅、5cm長さくらいの大きさに切り分ける。

(2) 鍋にAと豚肉を入れ、1時間ほど弱火で煮込み味を含ませる。ほうれん草はサッと茹で4cm長さに切る。器に肉とほうれん草を盛り、残った煮汁をかけ練りからしを添える。

「豚の角煮」だけでは野菜不足・副菜で「和風トスサラダ」を加えてはいかがでしょうか…

【材料】 水菜 1株(40g) ・ 大根 4cm(80g) ・ ツナ油漬缶 1缶 ・ ゆず搾り汁 少々

【作り方】 (1) 水菜は4cm長さに切り、大根は4cm長さのせん切りにする。ツナ缶は油をきり大きめにほぐす。

(2) ボウルに水菜・大根・ツナを入れ、ゆずの搾り汁を加えトスする(混ぜ合わせる)。



レシピ大公開



レシピ大公開

「魚沼の自然」・今回は「ヨシノボリ」

ヨシノボリ(葦登)は、アジアの熱帯・温帯の淡水から汽水域に広く分布する「ハゼ」の類に属する魚です。成魚の体長はどの種も5~10cm前後…体の模様は種間で様々ですが、頭部に赤褐色の線が入るものが多い。日本に生息する種は少なくとも14種位に分類されよう、中には「レッドリスト」のENやCRに指定される種もいるようです。

生息域は河川や湖沼などの下流域から中流域が主で、種類によっては流速の早い溪流に生息するものもいます。吸盤状の腹鰭で川底の石や護岸に張付く事ができるので、これらの未成魚が川を遡上する時は、流れの横の濡れた岩場を遡る事もある。

この様子から「葦にも登る」と言う意味でこの名が付いたが、実際は葦には登らない…

食性は川底の藻類やデトリタスを食べる事もあるが、肉食性で水生昆虫やミミズ、エビ、魚の卵や稚魚などを捕食する…時には自分の体の半分近い大きさの獲物にも襲いかかる事もあるので、人工飼育下では一緒に飼う生物の大きさに注意が必要です。

雄は繁殖期になると縄張りを作り、川底の石の下に巣穴を掘って雌を誘い産卵を行う…産卵後は雄が雌を追い出して、巣穴で稚魚が孵化するまで卵を守ります。



今日は何の日…「中元」 7月15日

「中元(チュウゲン)」は、道教に由来する年中行事で「三元」の一つになります。中元は地官大帝(もしくは赦罪大帝)の誕生日であり、様々な罪が赦される贖罪の行事が催されたり、地官大帝は地獄の帝でもあるため、死者の罪が赦されるよう願う行事が催されます。

中国仏教では、この日に祖霊を供養する盂蘭盆会を催すようになり、毎年「仏弟子の目連」が亡母を供養した日とされますが、原始仏教には祖霊供養の習慣はなく中国で生まれた創作話であり、日付も中元に付合せた後付けとされる。なおインド仏教には盂蘭盆(ウランバナ、倒撒懸)と言う用語はありますが、これは年中行事とは関係のない哲学的概念であり、行事としての起源は中国で、やがて盂蘭盆会は中元と習合し一体化しました。

日本では、盂蘭盆会は道教を通じて習合しお盆の行事となりました。江戸時代には「盆供(祖先への供物)」と共に、商い先や世話になった方に贈り物をするようになり、この習慣が定着し特に「中元」と呼ぶようになったようです。

現代では形式的な贈答を互いにやめる人や企業が多くなってきており、その市場規模は2018年時点では、約7,821億円で、年々減少傾向にあるようです…また、贈る時期ではおおまかに東日本では07月15日位まで、西日本では08月15日までのようですが全国的には07月15日が標準だそうです…尚、うっかりお中元を贈り損ねた時は「残暑見舞い」などとして、後で送る事をしたとしても失礼には当たらないようです。



新築工事「第一現場」・中間報告

5月から始まった新築の「第一現場」の近況です。先月の内に外周の壁の下地と、窓サッシの取付や外張断熱の施工も終わり、今月から外壁張の工程へと進みます。順序よく施工が進めばお盆前に足場を撤去できるかも知れませんが…工期は11月中半迄でお願いしてありますが、早く完成する分には問題は無いので今しばらくは集中して施工します。

足場の外はメッシュシートでスッポリ覆われておりまして、これから「台風シーズン」を迎えますので一日でも早く足場を外したいのが本音です…建物の中はまだ柱が立っているだけで壁の下地組はほとんど進んでません。延床面積が68坪位のお宅なので、内部の造作や仕上げも時間が掛かると思います。今月の中旬までは今の体制で施工を進めますが、それ以降はリフォームの仕事の施工予定もあるので、半分の人員しか仕事に向けられなくなるでしょう…

造作材の加工は現場従事者の他に、以前の総親方の方にも臨時で応援してもらっています…今時分はまだ陽が長く余裕がありますが、お盆を過ぎるとだんだん気忙しい気持ちになりますので後が怖いですが…「完成見学会」の実施はまだ未定ですが、工事の進み具合を親にお施主様へお願いできれば…と思っています…



7月 文月 2019年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	先負	仏滅	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅